

平成30年度
自己点検・評価報告書



令和元年7月

学校法人つくば総合学院
つくばビジネスカレッジ専門学校

1. 教育理念・目標		点検 評価結果
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)。	4
2	理念等の達成向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。	4
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか。	3
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4
取組状況 (課題含む)	学校の教育理念・目標は、学校案内、ホームページ、学生の手引きに明示している。また学生の手引きを活用して、入学後のオリエンテーションで各クラスにおいて説明をしている。また入学前の保護者向け学校説明会においては、資料に基づき説明をしている。	
改善策など	少子化の影響や大学進学率増加に伴い、専門学校を取り巻く環境も著しく変化している。当法人としての将来の構想については、各教職員の意見・提案を取り入れ、引き続き検討している段階である。	
学校関係者委員会 での意見	各学科とも、専門分野への就職ができており、目標とする人材育成はできているものと判断するが、将来の構想を早急固め、教職員に情報共有してもらいたい。	

2. 学校運営		点検 評価結果
1	理念・目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	3
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか。	4
4	人事、給与に関する規程等は整備されているか。	4
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか。	3
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。	4
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	3
取組状況 (課題含む)	SNS等が世間で広まっている中、学生向けのコンプライアンス研修会などの必要性を感じている。適時各クラスにおいては、SNSの使用上の注意は説明しているが、全体における注意勧告は、今後検討しなければならない。	
改善策など	情報システム化は、学籍管理システムを活用し、問題なく運用できているが、今後、勤怠管理の改善や給与管理ソフトウェアの導入を検討している。	
学校関係者委員会 での意見	働き方改革で残業時間管理や有給休暇取得が義務付けられる中、法令順守をお願いしたい。	

3. 教育活動		点検 評価結果
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	3
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	4
6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか。	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか。	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	3
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	3
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか。	3
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか。	3
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか。	3
取組状況 (課題含む)	講師間懇談会(教育課程編成委員会)においては、各学科における各期の進捗、問題点、提案などの意見を出し合い、カリキュラム、検定試験、指導方法などの改善を図っている。年度末には、学生全員による授業評価と保護者からのアンケートを実施して、同じく各課題についての改善を図っている。成績評価は、学生の手引きで明文化し、評価を実施し、全体成績判定会議にて、全学生の進級・卒業を認定している。	
改善策など	教職員の人材確保が計画通りにできていない。人材不足が深刻になる中、求人サイト、人材紹介会社、卒業生など、幅広い方面で人材確保を目指していく。	
学校関係者委員会 での意見	学校の5年後、10年後を考えた場合、人材確保、人材教育が最優先と考えられるので、早めの人材確保をお願いしたい。	

4. 学修成果		点検 評価結果
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	4
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	3
取組状況 (課題含む)	就職率は、約95%の実績で順調である。複数回の就職研修会により、社会人としてのマナーや就職活動の仕方を理解させている。引き続き、就職年次生全員に対して、模擬面接指導を実施している。平成30年度、企業様向けに【卒業生の在職アンケート】を実施して、卒業生への在職状況を把握でき、企業様の求める人材像も理解することができた。高資格取得者や優秀な成績を修めた学生については、学費減免、学習奨励金で評価をしている。退学者について、精神的疾患の学生の割合が増えてきているので、保護者との連携を強め、早めの関連医療機関への相談・受診を勧めている。	
改善策	引き続き卒業生に対する在職状況の把握に努めていく。	
学校関係者委員会 での意見	卒業生の在職アンケートの実施については、評価できる。今回は直近のものであったが、今回のアンケートを定期的実施し、企業様との連携も深めてもらいたい。	

5. 学生支援		点検 評価結果
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか。	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	3
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	3
6	学生の生活環境への支援は行われているか。	3
7	保護者と適切に連携しているか。	4
8	卒業生への支援体制はあるか。	3
9	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	4
取組状況 (課題含む)	保護者とは担任が適時連絡を取っている。卒業制作展に保護者に案内を出して、出席をして頂くなどして学修成果、指導状況を確認して頂いている。高校等との連携については、進路説明会やバス見学会などで、将来の進路や職業について適切に説明をしている。	
改善策など	高等教育無償化に関する認定校申請を滞りなく実施し、低所得者に対する支援体制を準備していく。	
学校関係者委員会 での意見	特になし。	

6. 教育環境		点検 評価結果
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。	4
3	防災に対する体制は整備されているか。	3
取組状況	定期的にIT機器、ソフトウェアの入れ替えや在学生数に見合った設備を導入している(Win7のサポート終了に伴い、平成30年度から2年間で入れ替え予定)。	
改善策など	施設設備においては、引き続き計画的に入れ替えを検討していく。	
学校関係者委員会 での意見	計画的に施設設備の入れ替えをお願いしたい。	

7. 学生の受入れ募集		点検 評価結果
1	学生募集活動は、適正に行われているか。	4
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4
3	学納金は妥当なものとなっているか。	4
取組状況 (課題含む)	学生募集は、パンフレット、ホームページ、オープンキャンパスなどにより、本校の特色や教育成果を的確に伝えていく。学納金は、学則通りの適正な金額を明示し、また保護者向け進路説明会においても、金額・納入時期などを適切に説明をしている。	
改善策	今後消費税増税が見込まれる中、学生・保護者には丁寧に説明していく必要がある。	
学校関係者委員会 での意見	特になし。	

8. 財務		点検 評価結果
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか。	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか。	4
取組状況 (課題含む)	顧問税理士の指導の下、ホームページにて財務関係の情報公開を行っている。	
改善策など	収入は、学生生徒納付金が主なものであり、引き続き入学生を確保していく。	
学校関係者委員会 での意見	特になし。	

9. 法令等の遵守		点検 評価結果
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4
4	自己評価結果を公開しているか。	4
取組状況 (課題含む)	自己点検評価、学校関係者評価については、ホームページ上で公開している。	
改善策など	引き続き情報公開に努めていく。	
学校関係者委員会 での意見	特になし。	

10. 社会貢献・地域貢献		点検 評価結果
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	3
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか。	3
取組状況 (課題含む)	検定試験会場(OBT試験)を1社より受託し、月一回の会場運営に協力している。また地元住民に施設の貸し出しも行ってきた。さら地域の子供たち向けのイベントは引き続き実施している。	
改善策など	引き続き自治体、企業、高校、地域と連携して社会貢献を図っている。	
学校関係者委員会 での意見	引き続き地域のために開かれた学校であって欲しい。	